

INFORMATION



「膜透過ペプチド」国際ミニシンポジウム

膜透過ペプチド：化学，生物学と臨床応用

Membrane-permeable peptides：

Chemistry, biology and therapeutic applications

近年，HIV-1 Tat ペプチドをはじめとした膜透過性ペプチドベクターを用いた生理活性タンパク質や薬物の細胞内導入法が注目されています。本シンポジウムでは，このような高機能細胞膜透過ベクターの開発を念頭に，国内外の主要研究者を集め，特にベクターの化学的なデザインと細胞内移行能や移行機序との関係，さらにはこの方法論の医療や材料科学等への応用に関して討論することを目的としています。本シンポジウムは，11月5-8日に開催される第43回ペプチド討論会・第4回ペプチド工学国際会議のサテライトシンポジウムの第9回ペプチドフォーラムとして開催されます。

日程：2006年11月10日（金）～11日（土）
会場：京都大学薬学部記念講堂（京都市左京区吉田下阿達町）

主催：日本ペプチド学会

オーガナイザー：

二木史朗（京大化研），松崎勝巳（京大院薬）

招待講演者：

Steven S. Dowdy, Jonathan Rothbard, Bernard Lebleu, Ulo Langel, Alan Prochiantz, Ernest Giralt, Michael Gait, Sung-Kee Chung, Ferenc Hudecz, 原島秀吉, 松井秀樹, 太田成男, 山本 昌, 丸山 厚, 森井 孝, 野口洋文, 永井義隆, 米谷芳枝, 山田秀徳, 森下真莉子, 二木史朗, 松崎勝巳

ポスター発表：(20件程度を募集)

申込締切：9月1日（金）

事前参加申込締切：9月30日（土）

詳しくは <http://www.scl.kyoto-u.ac.jp/~bfdc/cpp.html> をご覧下さい。

問合先：

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学化学研究所

二木史朗

電話：0774-38-3210

FAX：0774-32-3038

電子メール：futaki@scl.kyoto-u.ac.jp



東京大学大学院・総合文化研究科・広域科学専攻

生命環境科学系 助教授公募

公募人員

助教授1名

専門分野・仕事の内容

物理や化学を基盤とした生命現象の計測・解析。および，大学院（生命環境科学系）・後期

課程（基礎科学科の3，4年生）・前期課程（教養学部1，2年生の物理または化学）の教育を担当。

応募資格

博士号取得者

着任時期

決定後のできるだけ早い時期

提出書類

(1) 履歴書, (2) 業績リスト, (3) 主要論文別刷6編, (4) 今までの研究概要 (2000字程度) と今後の研究・教育の抱負 (1000字程度) (5) 本人についての照会可能者2名の氏名・所属・連絡先. (1) から (4) については2部ずつ

応募締切

2006年9月11日 (月) 必着

書類送付先・問い合わせ先

〒153-8902 目黒区駒場3-8-1

東京大学教養学部 基礎科学科学科長

小宮山 進

Tel : 03-5454-6738

E-mail : skomiyama@thz.c.u-tokyo.ac.jp

封筒に「応募書類在中」と朱書し, 簡易書留あるいは書留で送付のこと

(なお原則として, 応募書類は返却致しませんのでご了承下さい)



財) 光科学技術研究振興財団 研究助成と表彰の募集

研究に対する助成

(対象課題)

第1課題 光科学の未知領域の研究

—とくに光の本質について

第2課題 細胞間あるいは分子間の情報伝達についての研究

(助成金総額) 約3,200万円

研究に対する表彰

(対象者) 光科学に関する基礎的な研究で, 内容が独創的であり, かつ過去2年以内に発表された研究論文, 講演, 報告等の内容により対象者を

選定. (35歳以下の方を対象)

(表彰金総額) 100万円

応募締切

2006年8月31日 (木)

問い合わせ先

財団法人 光科学技術研究振興財団

〒430-0926 浜松市砂山町325番地の6

TEL 053-454-0598 FAX 053-454-1929

<http://www.refost-hq.jp>

e-mail : info@refost-cs.or.jp